

令和6年度

いわみざわ

アートアカデミー

成果報告書



主催 北海道岩見沢市

はじめに

岩見沢市では、令和3年度から、北海道教育大学岩見沢校アートマネジメント美術研究室のご協力のもと、いわみざわアートアカデミーを開催しています。

昨年度までは、文部科学省の採択を受け、「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」として実施していましたが、今年度より本市の独自事業として継続開催することとなりました。

いわみざわアートアカデミーは、学校卒業後の障がいのある人が北海道教育大学岩見沢校の教員や学生と関わりを持ちながら、芸術の鑑賞や創作について学ぶ場を作ることを目的としています。

講座では、学生の指導のもと、実際に様々な画材や素材を手に取り、作品の制作を行いました。

また、北海道岩見沢高等養護学校に大学生を講師として派遣する出前講座を実施しました。昨年度から開始した試みで、アートアカデミーの会場に直接出向くことが難しい人たちへ、学校在学中から卒業後の学びの場を知ってもらい、生涯学習に繋げることを目的としています。

そして、活動の集大成として、北海道教育大学岩見沢校敷地内にある「森の岩ギャラリー」を会場に展覧会を開催し、多くの方にご来場いただきました。

今年度も、いわみざわアートアカデミーのなかで新しい交流が数多く生まれました。今後も、本事業を通じて、学ぶ場の提供を継続していきたいと考えています。

この報告書が、障がいのある人の学びを活発にしていけるための取り組みの参考になれば幸いです。

最後に、いわみざわアートアカデミーの開催にご協力いただきましたみなさまに、心から感謝を申し上げます。

2025年3月 北海道岩見沢市



Contents

はじめに	1
実施概要	2
創作体験・創作学習会	
芸術鑑賞学習会	3
出前講座・展示実践学習会	4
アンケート	5
資料集	12

いわみざわアートアカデミー実施概要

実施目的

学校卒業後における障がい者が、北海道教育大学岩見沢校の教員や学生と関わりを持ちながら、芸術の鑑賞、創作について学び、展覧会の企画にかかわることで自己実現を図る。
また、芸術を教わる側から教える側になることで、地域社会の中で役割を持ち、自尊心をもって自分らしく暮らせる社会の実現を目指す。

プログラム

○創作体験・創作学習会（会場：岩見沢市生涯学習センターいわなび）

様々な画材を使った創作体験会を開催し、画材や画法、創作技術について学びを深める。
障がいのある人となない人が一緒に作品を創作する環境を作ることにより、障がいへの理解を深める場とする。

○芸術鑑賞学習会（会場：北海道教育大学岩見沢校講義室 シアタールーム）

北海道教育大学岩見沢校の教員・学生らの解説により、大学敷地内のギャラリーで行う美術展の作品を鑑賞する機会を持ち、作品に込められた思いや表現の工夫など、鑑賞する楽しさを感じてもらう。

○展示実践学習会（会場：北海道教育大学岩見沢校敷地内 森の岩ギャラリー）

実際に参加者自らが制作した作品の展示についての企画運営に携わる。
展示ボランティアとして北海道教育大学岩見沢校の学生等にも参加してもらい、障がいのある人となない人が協働する場とする。

参加者数

アートアカデミー受講生 12名（定員20名）

出前講座参加者 5名

関係団体

北海道教育大学岩見沢校

北海道岩見沢高等養護学校

社会福祉法人ゆうゆう

（敬称略）

事務局：北海道岩見沢市健康福祉部福祉課



創作体験・創作学習会

創作体験・創作学習会では、講座毎に異なるテーマを設定し、受講者に毎回新しい発見があるように内容を工夫し、準備してきました。

サインペンやパステル、絵の具など多様な画材の紹介・技法に関する講義と創作活動に取り組みます。

今年度は「カタチ」をテーマに、立体作品にも挑戦できるプログラムを用意しました。

針金に和紙を貼り付けてつくる行灯づくりやキャンバスに紙粘土やフェルトなどの素材を貼り付けて、レリーフのような半立体作品の制作を行いました。

講座の説明では、知的障がいのある人にも分かりやすく伝えられるように、写真やイラストを活用した資料を用意し、解説しました。

また、ペインティングナイフなどの専門道具の使い方についても、各テーブルに学生が寄り添って実演しながら、丁寧に説明しました。

参加者からは「学生から丁寧に教えてもらえた」「お話ししながら作るのが楽しかった」との声をいただきました。

<第1回> 2024年10月9日（水）

カタチにふれる

<第2回> 2024年10月16日（水）

カタチをつくる

講師：北海道教育大学岩見沢校

アートマネジメント美術研究室

三橋純予教授、研究室の皆様（大学生）



芸術鑑賞学習会

北海道教育大学岩見沢校のシアタールームを会場に、鑑賞の講座を行いました。

全2回の創作体験・創作学習会で参加者が創作した作品をプロジェクターで写しながら、それぞれがどのような考えや思いで創作したのか、ほかの参加者の作品に対する感想等を発表し合いました。

北海道教育大学岩見沢校の校内見学では、大学生の普段の学びの場を巡り、大学生活の一端を感じることができました。また、敷地内にある「森の岩ギャラリー」で開催していた展覧会「夕張展」に参加者が来場し、大学教員や学生らの解説により、古き良き時代の夕張市の風景画などの作品を鑑賞しました。

<第3回>

2024年10月30日（水）

カタチをみせあう



出前講座

出前講座は、北海道岩見沢高等養護学校にご協力いただき、美術の時間に大学生を講師として派遣しています。

令和5年度からはじめての試みで、今年度も継続実施しました。

養護学校の生徒たちにとって、いつもの授業とはひと味違う体験となるようにプログラムを考えています。

テーマを決めず、自由に好きなもの

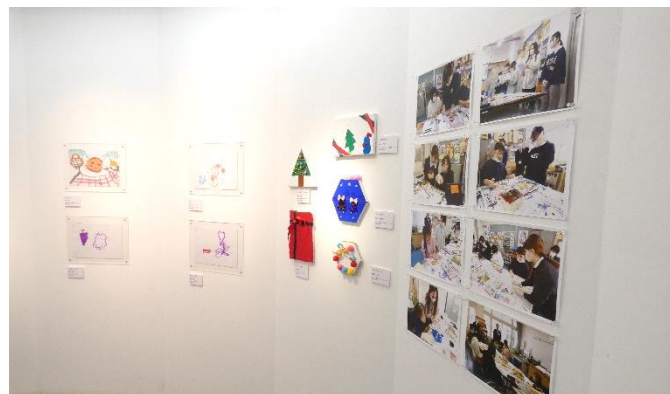
を描いてもらうことを前提としており、大学生と交流するなかで大胆な発想や色使いが生まれています。

養護学校の先生方からは、「マンツーマンで教えていただき、コミュニケーションをとりながら楽しく創作活動に取り組むことができました」「次年度も継続したい」等のご意見をいただきました。



実施日：2024年11月18日（月）
北海道岩見沢高等養護学校 美術室

展示実践学習会



活動の集大成として、北海道教育大学岩見沢校敷地内にある「森の岩ギャラリー」にて、創作体験・創作学習会で制作した作品の展覧会を行いました。

設営・運営には大学生が主体的に関り展示作業を行いました。一般的な額装のほか、アクリル板で作品を挟む方法、展示台を活用する方法など、作品の見せ方も工夫し展示技術の習得を図りました。

今年度は、作品とあわせて来場者に創作体験・創作学習会の様子も知ってもらうことができるように、活動風景の写真等も展示しました。

展覧会名

いわみざわアートアカデミー「OUR LIFE is OUR ART！」

会 期：2024年11月28日（木）～12月4日（水）

会 場：北海道教育大学岩見沢校「森の岩ギャラリー」

出展数等：25名 90作品

※受講生9名、出前講座5名、大学生等11名

いわみざわ アートアカデミー

アンケート

受講生アンケート

●年齢

10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
0	0	2	2	2	1	1	8

●アートアカデミーを何で知りましたか。

チラシ	メール	新聞	HP	友人知人	その他	無回答
5	0	0	1	1	1	4

●アートアカデミーに参加してどのように感じましたか。

	良かった			悪かった	不参加
第1回	5	1	0	0	2
第2回	5	1	0	0	2
第3回	4	1	0	0	2

●アートアカデミーに参加してどのように感じましたか。（自由記載 ※原文まま）

- 自分の想いを込めた良い作品を場のふんいきと共に描けてよかった。
- 描きたい技術を学べて良かった。
- 難しかったかも??
- みなさんの作品を沢山みられて良かった。

●講座の回数や時間について

回数	多い	少ない	ちょうどいい	無回答	時間	長い	短い	ちょうどいい	無回答
	0	3	3	6		2	0	5	5

自由記載 ※原文まま

- もう少し日数多くして、作品をみなさんと作りたい。
- 1回の時間をもう少し短くして回数が多いとうれしいです。

●講師や講座の内容について（自由記載 ※原文まま）

【講師について】

- 学生さんが一生懸命取り組んで感じが良い。

【講座の内容について】

- もう少し遠慮しないで教えてもいいと思います。
- 楽しかった。
- 行灯の絵を描く工程がたのしかった。
- コラージュをもっと知りたい。
- 例えば、ひとつの画材などから何通りものやりかたがあるとわかるようなものがあるといいかも。
→（活用化）人生にも何事にも1つの答えじゃなく何通りも選択があるみたいな…
- あぶら絵やりたいです。

- 芸術文化を学ぶことについて関心が高まりましたか。

高まった	変わらない			無回答
2	4	1	0	5

- 障がいのある人が学校卒業後の学びを深めるためにはどんなことが大切だと思いますか。（自由記載 ※原文まま）

- このような機会を色々な種類で増やしてほしいと思います。
- 参加しやすい雰囲気、ハードルのひくさ、あさく広いテーマ。
- わかりませんが、気持ちがあれば大丈夫だと思います。

- 全体的な感想について（自由記載 ※原文まま）

- 福祉制度が支援サービスになりました。学んだ事が障がい者の趣味になるような継続的なプログラムを検討して頂ければと思います。
- 初めての所に来て楽しかった。
- このような会があったら、また参加したい。
- みなさんと学べて楽しくて良かったです。私のとんぼ玉を活用してなにかしたいなーとかも意欲がでてきました。ありがとうございます。
- 1年を通しての活動があると楽しいと思いました。私は職員ですが、一緒に来た利用者さんが普段関わる事のない人（学生さん）と関わる姿を見るとうれしいし、普段せまい世界にいる人も多いのでこのような機会は貴重だと思いました。ありがとうございました。
- 学生さんたちがみんなやさしくて、かわいくて、いやされました。ずっとほめてくれるのもうれしかったです。

展覧会来場者アンケート

- 年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	無回答	計
34	12	2	4	5	9	1	67

- 職業

会社員・役員	公務員	自営業	芸術系	福祉系	学生	その他	無回答
4	4	2	1	5	43	7	1

- どこから来ましたか。

市内	道内	道外
48	19	0

- これまでに障害のある人が創作した作品をみたことがありますか。

ない	ある	無回答
31	34	2

アートアカデミー、森の岩ギャラリー、岩見沢アール・ブリュットギャラリー、札幌市のギャラリー
札幌駅、チカホ、札幌市民ギャラリー、授業で、札幌市内、学校、地元の文化祭、NHK番組、TVの特集 等

●本展覧会の感想

とても よかった	よかった	あまり よくなかった	よくなかった	無回答
51	13	1	0	2

●ご意見・ご感想 （自由記載 ※原文まま）

- カラフルな作品が多く見ていてとても楽しかった。立体物が好きなので、沢山の素材を使って表現した作品はとくに印象に残りました。
- 制作風景の写真がはってあってその時の様子が見えるようになっていたのがとても良かった。お疲れ様でした！
- 小学校の頃の図工を思い出した。カラフルで自由な形をしていてどこか懐かしい気がした。画用紙とクレヨンを使った作品は色んな色と伸び伸びした線が滝平次郎をどこか彷彿とさせて版画のような黒の良さが出ていて魅力的だった。
- 障がいのある人の作品だけでなく学生の作品も同時に展示するのが真に垣根をこえているように感じられた。
- 同じ花でもそれぞれ全く違った表現があっっておもしろかった。授業風景などみんな楽しそうにうけていて出前講座をする必要性を感じた。
- アートは心がやわらぎ楽しいので、是非、継続して下さい。
- 同じ画材でもみなさん違った描き方をされていて面白いなと思いました。ジャンルも結構バラバラで、自分の描きたいものを楽しんで描いてつくっているのを感じれました。
- クレヨンで絵描くの好きなのでクレヨン画多くて嬉しい。朝のパン⇒構図と色使いとタイトルの付け方が面白いと思った。朝食の様子が見えてくる。
- 柔軟で新鮮な発想ですてきだと思った。
- どの作品も楽しく制作しているのが伝わる素晴らしい作品ばかりでした。
- もっと広くこれらの作品が（アール・ブリュットそのものが）伝わればいいと思います。活動がんばってください。
- おもしろかった。たのしかったです。
- 平面にとどまらず、立体もあって、たのしかった!!色合いがあざやかできれいだった。
- 楽しかったです。
- どの作品もカラフルで、見ていてこちらまで楽しくなる作品ばかりで素敵でした。一人一人の個性が輝いていて、芸術の良さに改めて気づかされました。
- 色とカタチの楽しさ、おもしろさを感じさせてくれる展示です。
- どの作家の作品ものびのびとカラフルに制作されており、楽しいと感じました。絵画の展示の堅さがなく、個人の表現したいことが自由に表われていることが良いなと思いました。
- 表現はとどまることを知らないのだなと感じました。各々が自由に描いた作品は、のびやかで楽しそうな印象を受けました。やはり、楽しんで描くことこそアートの醍醐味だと思いました。カラフルであたたかな空間で居心地良かったです。
- クレヨンスクラッチの作品が特に印象的だった。どの作品も線に迷いを感じなくて、とても生き生きしていると感じた。削って出てきた色から、削る絵を想像して色をぬった人と、自由に色をぬってから、削って色が出てくる様子を楽しんでる人の違いがわかって面白いと感じた。
- 全ての作品がきれいで色とりどりで、とてもきれいでした。障がいの有無に関係なく、すてきな作品が出来ていることが、絵を直接みてわかりました。おもしろかったです。
- カラフルでかわいい。
- 養護学校との交流でこんなにすてきな作品が出来るんだということに驚いた。
- 一人一人の個性が感じられて楽しかった
- とても良かったです。
- お花を飾ることができる展示がとても素敵で、参加させていただきました！森の岩ギャラリーと作品の二つのイメージがきれいに混ざり合っていてとても良かったです。

- キャンバス自体が立体に見立てられた作品や同じような画材、道具を使っている作家それぞれの個性が表れている作品が多く、見ていてとても楽しかったです。
木にお花を咲かせられるのが自身も作品作りに関わったような気がして楽しかったです。
- また来年も開催して下さい。
- 正四面体の作品はどれもすてきな物や、季節らしさがあらわれていて面白かったです！和紙なのがおまつりの行灯みたいで好きでした。色々な素材やカタチをつかわれていて大学生の自分にはとても新鮮にうつり、参考になりました！
- 様々なジャンルの作品や取り組みを見る事ができ、とても面白かったです!!
丸いキャンバスの形をいかした作品は特に楽しそうで、すてきなものばかりでした。
- いすにすわっていたおねえさんがかわいかったです。
- お花づくりがたのしかった またいきたいです。
- 自分たちでも出来そうととてもよろこんでいました。
- 毎年、開催楽しみにしています。見てみると、自分も絵を描きたくなる不思議なパワーがある作品がた〜くさんあって楽しい気持ちになりました！
- 明るく楽しい作品が多く、とても良かったです。
- 周りの人と一緒に作品を作る楽しさを知ってるので、学校のような場でなくても、こうやって集まってアートを楽しめる場があるのが良いなと思った。
- 創作者達の豊かな感性に触れることができました。普段は油彩画等の絵画とにらめっこするような事が多いのですが、今日は自由で楽しい発想に驚かされるばかりでした。どの作品からも作者達の想いが込められていると思います。またやるのでしたら次も見たいです。
- 障がいのある方が創作した作品を初めて拝見しましたが、自由な色使いや直接的な表現など、作品からその人らしさや創作している時の楽しさが伝わり、とても面白かったです。
- 毎年ありがとうございます。
- どの作品も楽しんで作っている作者の様子が思いうかぶようです。
- 観に来て良かったです。これからも続く事が楽しみです。とても感動しました。ありがとうございました。
- “あたたかい”印象が全体的にありました。
- どの作品もたいへん感銘を受けました!!
- 毎年、前年にはなかった新たな素材、作品材料があって参加者が色々なことに挑戦できていると思います。自宅ではなかなかできない黒塗り作業などよい機会が提供されていると思います。
- 作品からも、キャプションの文章からも、皆さん、とても楽しんで参加されている様子が伝わってきました。額に入っている作品も良いですが、キャンバスを使って、少し立体的になるとまた雰囲気が変わるのだと思いました。お一人お一人工夫されていて、自由な発想と相まって、たいへん楽しく作品をみせて頂きました。ありがとうございました。
- 講座の日数が少なくなったので作品数は少な目ですが、今までなかった立体なども楽しんで作ってくれたようなので良かったと思います。これからも創作を続けてくれたら良いと思います。
- 気持ちをダイレクトに伝えている作品や、描きたいものを何かに縛られることなく描いているのが伝わって、とても楽しい気持ちになりました。自分では表現出来ない画面の使い方で、とても参考になりました。来て良かったです。
- こうして飾られると本当のアーティストになったように見えます。作るだけではなく、こうして作品を飾って世の中に公開されることが嬉しいのではないかと思います。来年も楽しみにしています。学生の皆さん、おつかれ様でした。
- 今回、初めて参加してとても楽しかったです。飾られていてなんだか不思議な気持ちになりました。
- 小さめのキャンバスにただ絵を描くのではなくて、紙粘土やレース、綿などを用いた半立体のような作品が多く、キャンバスに絵画と思っていた自分には新鮮で、小ささや形が活かされていて素敵だと思った。
「障がいのある人」とひとくくりに考えがちだけれど、一人一人の世界観がそれぞれの作品を見ると伝わってきて、月並みな感想だけど制作を通して個性が発揮できてそれでこうした展覧会など交流が広がるのはすごく良いなと思った。

- いやされました！またやってほしいです。制作の様子の写真が見れたのが良かったです。
- 色々な人がクレヨンでかいた作品を見れて新鮮で楽しかったです。
- やわらかい雰囲気の商品が多く、いやされました。
- 説明パネルが多くあり、大学生の取り組み、今回のアートアカデミーの様子がよくわかって良いと思いました。今回も参加させて頂きありがとうございます。またよろしくお願いします。
- おもしろかったです。
- 灯ろう作品、暗い環境で見たいと思った。
- 花を作れたのが楽しかった。

いわみざわ アートアカデミー

資料集

●アートアカデミー受講生募集フライヤー

令和6年度

いわみざわ アート アカデミー

受講料
無料
定員 20 名

芸術をとことん楽しむ3日間。

障がいのある方の学校卒業後の学びの場として、北海道教育大学岩見沢校の学生と一緒に芸術鑑賞、創作等について学ぶ「いわみざわアートアカデミー」を開催します。

作品をつくって楽しむ。	作品をみて楽しむ。
10/9 (水)	10/16 (水)
	10/30 (水)

主催：岩見沢市

創作体験・創作学習会・芸術鑑賞学習会

第1回、第2回の講座では、北海道教育大学岩見沢校の学生と一緒に、様々な画材の使用方法について学びながら、実際に画材を使って作品を制作します。

第3回の講座では、制作した作品のほか、大学の見学および実際の展覧会を鑑賞し、作品鑑賞についての理解を深めます。

今年度のテーマは「カタチ」。絵画などの平面作品のほか、立体作品や共同制作にもチャレンジします。

講義&体験 全3回

会場：第1回・第2回 岩見沢市生涯学習センターいわび 2階研修室5・6（4条西1丁目3-4）
第3回 北海道教育大学岩見沢校 シアタールーム等（緑が丘2丁目34）
時間：13:30-16:30
講師：北海道教育大学岩見沢校アートマネジメント美術研究室 学生

講座テーマ

第1回 10/9 (水) カタチにふれる
第2回 10/16 (水) カタチをつくる
第3回 10/30 (水) カタチをみせあう

作品展覧会

アートアカデミーで受講生が制作した作品の展覧会を行います。

会場：北海道教育大学岩見沢校
「森の岩ギャラリー」(大学敷地内)
期間：11/28(木)~12/4(木)
10:00-16:00※最終日正午まで

申込方法

参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記提出先への直接提出またはFAXでご提出ください。
メールで申込する場合は、メール文に必要事項を記載し、下記アドレス宛てにお送りください。

申込書提出先：〒068-8686 岩見沢市緑が丘1丁目1番1号 岩見沢市役所1階 福祉課(14番窓口)
Eメール：fukushi@city.iwamizawa.lg.jp FAX：0126-24-0294
申込期限 令和6年9月25日(水)
【問合せ先】岩見沢市健康福祉部福祉課障がい者福祉係 ☎0126-35-4112(直通)

●展覧会フライヤー

いわみざわアートアカデミー
受講生作品展覧会

OUR LIFE IS OUR ART!

2024年11月28日[木]~12月4日[水]
10:00-16:00
最終日 12:00 まで

森の岩ギャラリー
(北海道教育大学岩見沢校内)
入場 無料

森本 雄吉
「このほり」

芸術をとことん楽しんだ3日間の記録。

本展覧会では、岩見沢市が主催する「いわみざわアートアカデミー」の活動の成果として、受講生によって制作された作品を紹介します。

今年度は全3回の講座を実施しました。北海道教育大学岩見沢校アートマネジメント美術研究室の学生が講師となり、受講生は作品制作、画材の使い方や作品鑑賞について学びました。

様々な画材に自由にふれ、参加者どうしの交流を楽しみながら感性のままに形に、完成した皆さんの作品たち。
どうぞゆっくりとお楽しみください。

森の岩ギャラリー
〒068-8642
岩見沢市緑が丘2丁目34-1
北海道教育大学岩見沢校敷地内

展覧会に関する問合せ先
岩見沢市健康福祉部福祉課
0126-35-4112(直通)

いわみざわ
アートアカデミー
についてはこちら